

福王寺だより	さん みつ 三 密	高野山真言宗 福王寺 網走郡津別町字柏町 ☎0152-76-2337 http://fukuoji.info/
令和三年		

仏紀2564年。西暦2021年。令和二年。

## あけましておめでとうございます

令和三年 平成の名前も少し昔に感じられるようになってきました。昨年、本来であればオリンピックイヤーで華やかな年になるところ、新型コロナウイルス蔓延で世界が一変し、我慢の年となりました。

先の見えない不安の中、私達は生活しています。医療従事者をはじめたくさんの方もいつまでこの体制で行くのか、心労が耐えないのではないかと思います。本当に感謝申し上げます。

しかし最初の緊急事態宣言の頃よりも、コロナに向かって皆が向き合っており、対処しているようにも思います。人って強いなと感じる一方、不安に流され、人の悪口や、コロナになって人を責めてしまう弱さもあります。

今年は、それすらも乗り切って助け合い、信頼し、思いやる復活の年であり、今までよりもっと良かったと思える新しい世界を皆さんで作っていききたいですね。

みなさんにとって、こころ安らぐお寺でありたいと思います。今年もよろしくお願い致します。

合掌

## 「儀式ってなんだろう？」

仏事であればお葬式や法事、学校であれば入学式や卒業式、普段の生活であれば誕生日やお正月等、私達の生活には様々儀式、行事がたくさんあります。

もともとは、お葬式であれば「最後にお世話になった方を見送ってあげたい」、思いやりの心が形になったものです。卒業式であれば「学校生活を終えるにあたってのお祝いの心」を形にしたものだと思います。お正月もおせち料理であったり、正月飾りをしたり、新年を迎える準備をして新たな気持ちで年を迎えます。

しかし、一方でこうした儀式が現代には無くなって来ている傾向もあります。忙しい社会で正月もお仕事だったり、季節感が昔に比べて無くなって来いています。

そうすると、ずっと走り続けているような感じがしてしまわないでしょうか？お正月のお飾りをする事で、「あー正月だな！」と感じたり、「来年はもっと良くなるう！」と試してみたり、何もなく当たり前に過ごすより、そうした感動が作られるのでは無いかと思うのです。

儀式は心が作り出したものですが、儀式をすることによって作られる心もあるのだと思います。

そしてそれは、一つ一つの時間を大切にすること、自らの「いのち」をしっかりと感じながら生きるという事につながって行くのだと思います。

様々な流れが早いこの時代に、コロナで一旦止まってみたように、日々を大切に味わいながら生きる、そんなところを作ってくれるのが儀式であるとも思っています。

それぞれの儀式、イベントを大切に味わってみる一年としてはいかがでしょうか？

南無大師遍照金剛

知恩 謝恩 報恩

檀信徒の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

## 令和三年度福王寺行事予定表

日程	曜日	時間	行事
1月1日	金	0時	修正会 初詣
1月4日～	月		御礼配り(年始参り)
1月21日	木	11時	定例総代会 (初大師・新年会中止)
2月7日	日	11時	節分 開運厄除祈禱 豆まき
2月11日	木	13時半	厄除け薬師 祈禱 ※北見別院
2月20日		18時	成年部総会
2月14日	日	11時	定例役員会
3月17日	水	13時半	北見別院にて春彼岸参り
3月20日	土	10時	春彼岸会・弘法大師正御影供
4月25日	日	8時30分	第一回下座行(お寺清掃)
5月10日	月	11時	福王寺新四国八十八ヶ所お山開き(滅罪生善)
		12~13時頃	毘沙門天 福德餅まき (福寿増上)
5月		13時	津別仏教振興会 花祭り
6月15日	火	11時	弘法大師誕生会 婦人部総会
7月19日	月	8時30分	第二回下座行(お寺清掃)
7月24日	土	18時	地藏盆 ろうそく祭り
7月中旬～			棚経(お盆檀家参り)
8月15日	日	13時半	北見別院にてお盆参り
8月16日	月	10時	盂蘭盆会 (施餓鬼・送り盆法会)
9月20日	月	13時半	秋彼岸 ※北見別院
9月23日	木	10時	秋彼岸会
11月7日	日	9時	第三回下座行(お寺清掃)
11月17日	水	10時	報讃会
12月21日	火	午前	納め大師

※下座行は都合により日程が変更する場合がございます。その都度の案内でご確認下さい  
新型コロナウイルスの状況をみながら行事を行います、都度案内致しますので、ご確認ください。

○御宝号念誦運動 毎月21日はお大師様のご縁日。ご宝号をおとなえし、お大師様とのご縁を深めましょう。

○本山 支所教区関係、及び婦人部、成年部等の行事についてはその都度ご案内します。

○毎週火曜日はご詠歌の練習日です。午後1時半より、誰で自由に参加できます。お気軽にご参加ください。

○檀信徒開放講座 密教禅 阿字観の実習 お写経 随時

## ご法事

今年が年忌の年に当たる方は、右記の年に逝去された方々です。お位牌をご確認のうえ、ご法事を

営なまれる場合の日時については早めにお寺にご相談下さい。家族そろって、恩に手を合わせる機会を持ちましょう。

和生百福



百	五十	三十七	三十三	二十七	二十三	十七	十三	七	三	一	令和三度年忌繰出表
回忌	回忌	回忌	回忌	回忌	回忌	回忌	回忌	回忌	回忌	周忌	
大正	昭和	昭和	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	令和	
十年	四十七年	六十年	元年	七年	十一年	十七年	二十一年	二十七年	三十一年	二年	
逝去	逝去	逝去	逝去	逝去	逝去	逝去	逝去	逝去	逝去	逝去	

## 呼吸を味わおう

生きている限りずっとし続ける息、興奮すれば息は弾み、落ち込めば沈む、ずーっと側にある息。そんな息、「いのち」を味わいましょう！

息をしてごらん ほら あなたは生きている！

息をすればわかる、あなたが生きているそのことが

息をすればわかる、すべてがあなたを支えている

息をすればわかる、あなたとは世界そのものこと

息をすればわかる、花もまた息を吸い吐いている

呼吸、あなたのための贈りもの

呼吸、世界のための贈りもの

思いやりを吸いこみ、喜びを吐き出そう

息をして、吸い込む大気とひとつになろう

息をして、流れる川とひとつになろう

息をして、歩む大地とひとつになろう

息をして、輝く炎とひとつになろう

息をして、生死の思いを吹き消そう

息をすればわかる、いのちはとどまることがないと

息をしよう、おだやかで静かな喜びのために

息をしよう、悲しみが流れ去っていくように

息をして、血液の細胞のすべてを新たにしよう

息をして、意識の底に風を送ろう 息をすれば、今ここに憩うことができる、

息をすれば、触れるものすべてが、生まれ変わってここに在る

アナベル・レイティ

### 行事のご案内

一月二十一日

今年度の初大師、新年会は、中止します。

### 星まつり(節分会)

厄除け、諸祈願のお参りです。

豆まきもしますよ！

護摩を焚いて御祈願いたします。

二月七日(日)津別福王寺 午前十一時

二月十一日(北見) 午後一時半より

※詳しくは別紙参照お願いします。  
厄年に限らず、それぞれの願いを込めて  
お参りください。

